

瑞穂区消防団
災害対応マニュアル
【震災編】

平成 27 年 5 月

目 次

1 目的	P1
2 消防団の役割	P1
3 態勢を整える	P1
4 消防団本部の設置	P2
5 消防団部隊の編成	P2
6 情報連絡	P5
7 巡視	P5
8 津波浸水予想区域における活動	P6
9 活動長期化への対応	P7
10 資器材の調達	P7
11 消防署への報告	P7
別記様式	P8
別記様式（記入例）	P9
広報文例1	P10
広報文例2	P11
広報文例3	P12
広報文例4	P13
広報文例5	P14
広報文例6	P15

震度5弱以上（発災時）

優先度	編成	人員	任 務	備 考
1	団本部長	団長	消防団指揮	
1	団本部員	副団長2名 団員1名	指揮補助・情報収集整理	
1	団連絡員	部長1名	情報連絡（署所、災害救助地区本部）	
1	消火班	3名以上	可搬式ポンプによる消火活動・住民消火隊の編成と指揮	消火班長は「部長又は班長」の階級にある団員
2	救助班	2名以上	レスキューセットによる救助活動・住民救助隊の編成と指揮	救助班長は「部長又は班長」の階級にある団員
3	救護班	2名以上	負傷者の救護活動・住民救護隊の編成・指揮	救護班長は「班長又は団員」の階級にある団員
4	消防署応援班	要請された人員	消防隊長（署長）の要請に基づき、消防署所に出動し、消防職員と合同で消防署所の残留警備や災害出動	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">本署への応援</div> 弥富・中根・御劔・瑞穂・豊岡・高田・汐路・陽明 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">堀田出張所への応援</div> 堀田・穂波・井戸田
5	地域活動班	4名以上	・天白川、山崎川、新堀川の各堤防の損壊状況の確認 ・地域住民への出火防止広報、自主防災組織指揮、避難誘導 ・火災拡大時の広報、避難誘導 広報文例1	地域活動班長は「班長」の階級にある団員

東海地震注意情報発表時

優先度	編成	人員	任 務	備 考
1	団本部長	団長	消防団指揮	
1	団本部員	副団長2名	指揮補助・情報収集整理	
1	団連絡員	部長1名	情報連絡（署所、災害救助地区本部）	
2	地域活動班	本部員の人員を含め1/2	地域住民への広報 広報文例2	地域活動班長は「部長又は班長」の階級にある団員

警戒宣言発令時

優先度	編 成	人 員	任 務	備 考
1	団本部長	団長	消防団指揮	
1	団本部員	副団長2名 団員1名	指揮補助・情報収集整理	
1	団連絡員	部長1名	情報連絡（署所、災害救助地区本部）	
1	消火班	3名以上	可搬式ポンプによる消火活動・住民消火隊の編成と指揮	消火班長は「部長又は班長」の階級にある団員
2	救助班	2名以上	レスキューセットによる救助活動・住民救助隊の編成と指揮	救助班長は「部長又は班長」の階級にある団員
3	救護班	2名以上	負傷者の救護活動・住民救護隊の編成・指揮	救護班長は「半長又は団員」の階級にある団員
4	消防署応援班	要請された人員	消防隊長（署長）の要請に基づき、消防署所に出動し、消防職員と合同で消防署所の残留警備や災害出動	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">本署への応援</div> 弥富・中根・御劔・瑞穂・豊岡・高田・汐路・陽明 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">堀田出張所への応援</div> 堀田・穂波・井戸田
5	地域活動班	4名以上	地域住民への広報 広報文例3、広報文例4 、自主防災組織指揮、避難誘導	地域活動班長は「班長」の階級にある団員

- ※ 人員は最低人数を示したもので、参集状況や災害状況により増減させてよい。
- ※ 上位階級の団員に不測事態等があり、担当任務にあたれない場合は直近下位の団員がその任務にあたる。
- ※ 区本部で広報文例が作成された場合は、消防署経由でFAX送信されるのでこれを使用する。区本部で広報文例が作成されなかった場合は、広報文例1～4を使用する。

6 情報連絡

情報連絡方法は電話を基本とする。そのほか消防署への連絡員の派遣などにより情報連絡態勢を整える。平成 27 年度中にデジタル無線機導入予定。導入され次第、無線での運用とする。

7 巡視

(1) 震度 5 弱以上の地震発生時の巡視

災害発生状況から判断して、可能な場合に地域活動班を中心に学区内を巡視する。特に注意が必要な土砂災害（特別）警戒区域及び河川を重点的に行う。異常が認められる場合や被害が発生しているときは、すみやかに団本部を通じ消防署に報告すること。

ア 土砂災害（特別）警戒区域

	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域	担当団	確認項目
岳見町 4 丁目	指定	—	弥富	<ul style="list-style-type: none"> ・要救助者の有無 ・クラックの有無 ・排水管・排水溝のズレの有無 ・法面のハラミ（膨らみ）の有無 ・湧水の有無 ・目地のズレ、開きの有無
日向町 3 丁目	指定	指定		
田辺通 3 丁目	指定	指定	陽明	
弥富町字円山	指定	指定		
柏木町 1 丁目	指定	—		
弥富町字清水ヶ岡	指定	指定		

イ 河川

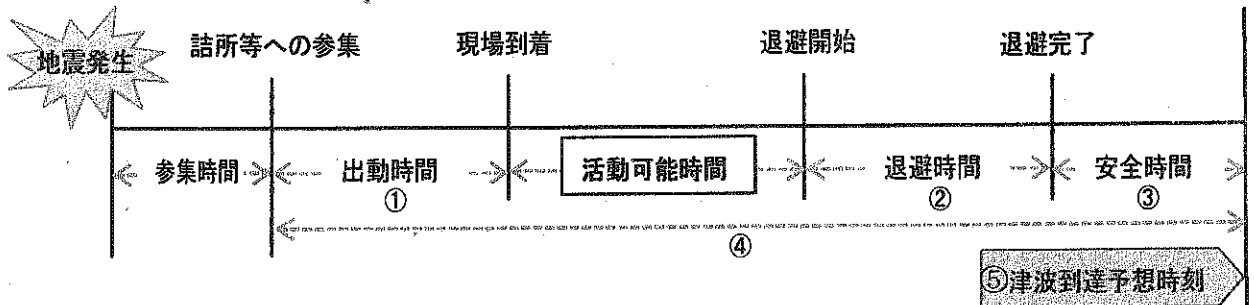
	担当団	確認項目
天白川	中根	<ul style="list-style-type: none"> ・要救助者の有無 ・護岸の損壊・決壊の有無 ・護岸の沈下の有無 ・漏水の有無 ・液状化の有無
山崎川	汐路・陽明・豊岡・弥富・井戸田・穂波	
新堀川	御劔・高田・穂波・堀田	

(2) 東海地震注意情報の発表又は警戒宣言の発令時の巡視

地域活動班のほか可能な限り各班員を動員して学区内を巡視し、建物等構造物の倒壊や火災発生時の延焼拡大が予想される箇所を把握し、消防署へ連絡する。

8 津波浸水予想区域における活動（堀田・穂波・井戸田・高田）

- (1) 津波については、退避することを基本とする。ただし、津波到達までに一定の間がある予想される場合は、退避時間を十分考慮して可能な限り活動する。活動可能時間については下記参照。
- (2) 活動に際しては、あらかじめ退避場所を決定し、活動可能時間を経過した時点で退避を開始する。広報活動については広報文例5参照。退避開始時刻については下記参照。また、退避途上では周辺住民等に避難広報を実施すること。広報文例6参照。



- ① 出動時間：災害活動現場までの出動時間
 ② 退避時間：災害活動現場から、退避できる時間
 ③ 安全時間：想定外の事態を含め安全確実に退避するための時間（20分以上）
 ④ 津波到達予想時刻までの時間
 ⑤ 津波到達予想時刻

$$\text{活動可能時間} = \text{④} - (\text{①} + \text{②} + \text{③})$$

$$\text{退避開始時刻} = \text{⑤} - (\text{②} + \text{③})$$

(3) 団本部の代替場所への移動

津波により団本部機能が維持できない場合、又は消防署長が各種情報に基づき代替場所への移動を決定した場合、各団は、予め定めた代替場所にすみやかに移動する。（被害状況によっては消防署長が指定した場所となることも有り得る。）代替場所への移動が完了した場合は、消防署へ連絡すること。

ア 津波到達前の移動（原則行動）

(ア) 必要資機材等を車両に積載して代替場所へ移動を開始する。この場合、当該消防団詰所に団員は残留させない。

(イ) 代替場所への移動中は、避難広報を実施する。

イ 津波到達後の移動（代替場所へ移動の暇がなく、緊急的に高所避難した場合）

(ア) 移動の開始は津波による浸水が終息した時点とする。車両、自転車などが使用不能の場合は、使用可能な資機材とともに徒歩により移動する。

(イ) 代替場所への移動中は、被害状況の把握に努める。

ウ 移動後の活動態勢

代替場所へ移動した場合は、代替場所となる敷地内において新たに消防団本部を設置し、主として自学区の災害状況の把握や活動を行う。

9 活動長期化への対応

- (1) 食糧の確保
- (2) 健康管理、医薬品の確保
- (3) 仮眠場所の確保
- (4) トイレの確保
- (5) 団員のローテーション
- (6) 燃料の補給・確保
- (7) 水道、電気、ガスなどライフラインの確保
- (8) 物品の管理と整備

10 資器材の調達

資器材、消耗器材、燃料などの調達は消防署に要請すること。

特に緊急を要するもので、消防署から調達するいとまがない場合は、学区内事業所等（地域防災協力事業所）に連絡し、協力を求めること。

11 消防署への報告

別記様式により消防署へ報告する。報告のタイミングは、次のとおりとし、報告の方法は電話又はFAXとする。

- (1) 随時
- (2) 消防署からの問い合わせ時
- (3) 震災活動終了後

消防団活動状況等報告

消防団（ ___月___日___時___分現在）

消防団本部設置の有無		有 . 無
		消防団本部設置時刻 ___月___日___時___分
参集人員／参集予定人員		___人 / ___人
活動・巡視	時間	___月___日___時___分～___月___日___時___分
	人員	___人
	内容	
施設・資器材被害		
消防団員の負傷		
学区内の被害等		

※報告のタイミングは、①随時②消防署からの問い合わせ時③震災活動終了後
 ※報告方法は、電話又はFAX

記入例

別記様式

消防団活動状況等報告

消防団（1月19日20時35分現在）

消防団本部設置の有無		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
消防団本部設置時刻		<u>1</u> 月 <u>19</u> 日 <u>17</u> 時 <u>30</u> 分
参集人員 / 参集予定人員		<u>15</u> 人 / <u>25</u> 人
活動・巡視	時間	<u>1月19日18時00分</u> ~ 現在活動中
	人員	<u>9</u> 人
	内容	<p>例) 消防団部隊を編成し、消火・救助活動を開始</p> <p>例) 全団員の安否確認はまだとれていない。</p> <p>例) 学区内で火災が5件発生している。〇〇町、□□町の火災は当消防団のポンプで消火活動中。消火栓は使用できない。</p> <p>例) 〇〇町地内住宅倒壊。救助班により家族4人の救出作業中。詳細分かり次第報告。</p> <p>例) 津波に備えて広報。退避開始時間は19時00分。19時00分ギリギリまで広報活動及び避難誘導を実施予定。</p>
施設・資器材被害		<p>例) 消防団詰所の壁体の一部損傷</p> <p>例) 車庫のシャッター開かず、広報車両使用不能</p>
消防団員の負傷		<p>例) 18時00頃、団員〇〇が救助活動中に負傷。右前腕部に切創。応急処置済み。</p> <p>例) 17時50分頃、団員〇〇が参集途上で転倒、頭部打撲。</p>
学区内の被害等		<p>例) 〇〇町一帯が液状化。河川堤防の一部が沈下。</p> <p>例) 大型商業施設で負傷者多数の情報あり</p>

※報告のタイミングは、①随時②消防署からの問い合わせ時③震災活動終了後

※報告方法は、電話又はFAX

火災拡大時

こちらは _____ 消防団です。

地震による火災が発生し、拡大しております。

ただちに安全な近くの小中学校や広い公園などに避難してください。

東海地震注意情報発表時

こちらは、_____消防団です。午前・午後_____時_____分に東海地震注意情報が発表されました。この東海地震注意情報は、東海地震発生の可能性が高まったと認められる情報です。地震が確実にくるということではありません。

今後、警戒宣言が発令されると、鉄道、地下鉄、バスなどの公共交通機関の運行が停止され利用できなくなります。新幹線は、名古屋駅から大阪方面への運行は継続されます。

地震に備えて次の準備をしてください。

- 旅行などを控え、不用意に外出しないでください。
- テレビ・ラジオなどにより正確な情報を確認してください。
- 現在は公共交通機関が運行されています。できるだけ速やかに帰宅することをお勧めします

警戒宣言発令時

こちらは、_____消防団です。午前・午後_____時_____分に
警戒宣言が発令されました。

この宣言は、2・3日または数時間以内に東海地方を中心に強い
地震が発生するおそれがある、というものです。

新幹線の大阪方面を除き、公共交通機関は停止しておりますの
で、徒歩で帰宅することができる方は、気をつけておかえりくだ
さい。帰ることができない方は近くの避難場所へ移動してくださ
い。

また、火の取り扱いには十分注意してください。

警戒宣言発令時【弥富、陽明消防団】

こちらは、_____消防団です。午前・午後_____時_____分に
警戒宣言が発令されました。

この宣言は、2・3日または数時間以内に東海地方を中心に強い
地震が発生するおそれがある、というものです。

ここは、避難対象地区として指定されていますので、避難勧告
が発令されています。

_____小学校、_____中学校まで避難してください。

動きやすい身軽な服装で、非常持出品などを準備してから落ち着
いて避難してください。

伊勢・三河湾大津波警報発表時
【堀田、穂波、井戸田、高田消防団】

こちらは、_____消防団です。午前・午後 時 分に
伊勢・三河湾大津波警報が発表されました。
速やかに、できるだけ高い場所か津波避難ビルに避難してくだ
さい。
身の安全を確保し、命を守る行動をしてください。

退避途上時
【堀田、穂波、井戸田、高田消防団】

こちらは、_____消防団です。

間もなく、津波が到達します！！

（すでに津波が到達しています！！）

大至急、少しでも高い場所に避難してください！！

身の安全を確保し、命を守る行動をしてください！！